

## 森林学習（家具工場見学）

－木材を加工しテーブル、椅子などの製造過程を見学－

日 時 : 平成22年6月2日（水） 9:30～11:50

場 所 : 東亜林業株式会社

講 師 : 代表取締役社長 松本 信輔

目 的 : 家具工場見学を実施することで、林産加工（家具づくり）に関する見識を深め、森林学習で学んだ内容を確認する。

内 容 : 9:30 山の学校出発  
9:45 到着  
9:50 事業・商品の概要説明  
10:30 工場内見学  
11:20 質疑応答  
11:35 終了、出発  
11:50 山の学校到着



成 果 : 宍粟市の林業の現状とその木材の活用について説明があった。建築や家具材として国内で使われる木材の約8割を輸入材に頼っている。国内産のスギ・ヒノキは、柔らかく傷がつきやすいという難点がある。そこで、東亜林業では地元産の木材を使って家具を製作するため、スギやヒノキを圧縮する技術で広葉樹並みの強度を実現し、製品に使用していることの説明があった。また、スギ・ヒノキの有効利用として耐火性能の新技术を説明していただき、さらにその実験もしていただいた。

その後、製造過程を見学した。まずは、材木の圧縮工程の説明を受けた。次に椅子の製造過程を見学した。材料を圧縮、切断、細部加工、組立、塗装、仕上げと各工程が分担され、ほぼ手作業に近い形で製品化されていく様子を生徒たちも、目をこらして見学していた。

最後の質疑応答では、製品についての工夫や新入社員採用について生徒から質問をして、「売れる」製品作りの苦労や新入社員に望む資質などもわかりやすく教えていただいた。ものづくりへの姿勢を垣間見ることができ、生徒にとって、有意義な時間となった。